

I N F O R M A T I O N

平成26年10月10日
3年生版 進路指導部

入試「秋の陣」後半戦の開始に向けて その1

来週から中間考査が始まります。中間考査から冬季休業までの学習について、具体的な目標を立てましょう。「目標」には、達成の「期限」と「数値」を明確にすることが大切だと言われています。以下に、それぞれのシーンでのポイントを示しています。

まずは、中間考査に全力を尽くすことが大切になりますが、その後の流れについても、はっきりとしたイメージを描き、「戦略」を立て、本番までの「ストーリー」を描いていきましょう。

時期	模試・行事	学習の柱	その他の受験準備
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●中間考査 ●ベネッセ・駿台 記述模試 ●全統第3回記述模試 	<p>記述力養成</p> <p>模試の復習 模試での弱点把握</p> <p>現役生はこれからが本番</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受験予定校の願書取り寄せ（11月中までに） ・二次試験受験先の「宿泊申込」（早めに予約、後期も視野に）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●ベネッセ・駿台 マーク模試 ●個別大学模試 ●全統センター プレテスト 	<p>基礎力完成ステップ①</p> <p>マーク点数 目標点まであと〇〇点</p> <p>記述力錬成①</p> <p>基礎力完成ステップ②</p> <p>マーク点数 目標点まであと〇〇点 マークを意識しつつ 記述対策を中心に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季休業中補習案内→申込 ・センター対策用テキスト販売の案内→申込 ・1月マーク模試（1/1・2と1/11）（希望者受験）案内→申込
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●期末考査 ●駿台センター プレテスト ●冬季補習 	<p>記述力錬成②</p> <p>記述模試の返却 →復習</p> <p>基礎力完成ステップ③</p> <p>マーク点数 目標点射程圏内に！！ 年末→そろそろ マーク対策へ移行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談 受験校の決定 →調査書作成願提出 ・出願書類作成準備 （一部私大は出願開始）

1月	<ul style="list-style-type: none"> ●北予備センター プレテスト ●校内センター 直前演習 ★大学入試 センター試験本番	センター試験 本番直前 実戦練習 最後まで伸びる！！ 止まらない！！	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学出願 前・中・後期同時出願
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●特別対策授業 ●私立大学試験 ●国公立大学前期試験 	記述力完成 ゴールは試験当日 現役生は当日まで 伸びる！！伸びる！！	<ul style="list-style-type: none"> ・受験当日に向けた準備 受験票が届く 旅券の手配、 宿泊等の準備

① 中間考査…全力で臨め。得意科目は満点を目指す。基礎基本の定着を図る。

・特に、理・社はこの中間考査での学習がそのまま受験勉強になる。定期考査で十分な得点ができないものが、入試本番で高得点をとることはない。

② ベネッセ・駿台記述模試10月18日(土)・19(日)

③ 全統第3回記述模試10月25日(土)・26(日)

…これまでの記述力を試す。難しさを知る、実感する。弱点の発見。

・「ベネッセ・駿台記述模試」は、昨年受験者総数約34.5万人で、センター試験受験者数約53万人と考えると、母集団が最大規模の全国模試ということがわかる。また、既卒生が約4万人(昨年)と多く受験するのが特徴である。この「ベネッセ・駿台記述模試」では、「11月マーク模試」と、また「センター試験自己採点集計」での「ドッキング判定」が行われる。(全統記述模試においても「センター試験自己採点」とのドッキング判定は同様に行われる。)

・記述に強い既卒生が受験すること、母集団が大きいこと、10月中旬の現役生はまだまだ記述力がついていないことなどから、現役生のこの時点での判定が厳しいのはある意味仕方ないことである。模試が返却される時期は11月中旬だが、上述の点を頭に入れ、**冷静な分析が必要である。**11月、12月、1月、2月の本番まで、まだまだ記述力は伸びていくことを信じ、安易に志望校を下げないことが最も肝心である。全国の現役受験生に弱気の秋風が吹くのがこの時期だ。ライバルの中に志望を下げ者が出始める。粘った者にこそチャンスが待っている。

・**模試の終わった当日がベスト、少なくとも数日以内に「復習」することが一番の「受験勉強」**である。「模試→復習→模試→復習」このサイクルを大切にすることだ。

・たとえば、国語について、例年選択問題が200点中90点ある。この選択問題の作り方は、マーク式と同様である。記述模試が苦手という生徒は、記述の部分での得点がないばかりか、実はこの選択問題が解けていないのである。結局は、読めていないと解けないだけである。また、字数が多く満点の取りにくい記述の設問で、どれだけ部分点をとれたか、自分の答案を自己採点すると何点で、実際にはどう採点されたのかなどに注目しなくてはならない。自己の答案を真摯に採点できるようになることも実は記述力のひとつなのである。**正確な自己採点も復習である。**